

ニイティ Asian Youth Support and Community Ngiti Report

2013 Spring

ニイティの活動

アジアの青少年の
教育支援と国際文化交流

地域活性化コミュニティ事業：絵手紙教室開催

献血推進活動の参加と協力活動



ごあいさつ

皆さまには、平素より NPO 法人ニイティをご支援いただき、誠にありがとうございます。2007年から続けてきた絵手紙展もおかげさまで7年目となりました。また、2011年度から2012年度にかけて行った、東日本大震災の被災地と神戸、東京をつなぐ「3都をつなぐ絵手紙」プロジェクトを経て、「絵手紙」を通じた人と人の心の交流の大切さを改めて実感しました。そして、それは深いところでは、減災のための原動力にもなると感じました。ニイティは本年度も絵手紙を通じ、心豊かな交流の場をつくり出すよう励んで参ります。どうぞ、今後ともご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

代表 前川博子



1.17の絆。 こころを伝える絵手紙展 2013

2013月1月8日(火) ▶ 1月27日(日)

@人と防災未来センター

今年で7年目となる同展は、「阪神・淡路大震災の際に、国内外からご支援くださった方への感謝の念を忘れないこと」、「今、新たに起こった災害の被災下におられる方の想いに寄り添うこと」の2つの想いを絵手紙に寄せて活動に取り組んで参りました。1.17「ひょうご安全の日」には、犠牲者への追悼式典が行われ、その隣、人と防災未来センターにはたくさんの方が訪れ、絵手紙をご観覧いただきました。また、今回は、井戸兵庫県知事も訪れ、絵手紙をご覧になっていただきました。知事からは、「絵手紙は私も好きです。頑張ってください」との嬉しいお言葉を頂戴しました。

今回の絵手紙展もまた素敵な出会を受け、そして、人々の笑顔を生み、つなげる機会となりました。絵手紙活動にご理解とご協力を賜りました全国のみなさまに心から感謝申し上げます。



神戸マラソンEXPO 2012

2012月11月23日(火) ▶ 11月25日(日)

@神戸国際展示場 (EXPO会場)

2012年11月25日、第2回神戸マラソンが開催されました。大会テーマの「感謝と友情」には、阪神・淡路大震災からの復興支援に対する感謝、東日本大震災の被災者を応援する気持ちが込められています。ニティは、昨年の第1回大会につづき、大会の公式グッズとして、ランナーの皆さまへゼッケンと一緒にお配りする絵手紙をモチーフにしたポストカードを作成しました。カードには、神戸の小学校の子供たちからランナーへ向けた応援メッセージが書かれています。メッセージを受け取ったランナーの皆さまからは、「メッセージありがとう」「これのおかげで、完走できた」等々喜びの声を多数頂きました。マラソン当日も、完走したランナーの方々が、子供たちのメッセージをご覧になっていました。また、昨年参加されたランナーの方も多く、その方は皆、メッセージカードのことを知っておられ、「お礼の返事を書いた」「今もまだ持っている」等々、非常にうれしいお話をたくさんいただきました。



「3都をつなぐ絵手紙プロジェクト」

絵 手紙を通して神戸・東北・東京の3都をつなぐプロジェクト。2011年3月11日、東日本大震災が起こり、復興を応援したいとの想いから、1年をかけて神戸を中心に全国から絵手紙を集めました。そして、東日本大震災の復興を祈り、私たちの活動に共感していただいた NPO 法人オトブリッジ（東京都）と協力し、各地で「こころを伝える絵手紙展」を開催しました。

皆さまが描いてくださった「絵手紙たち」が、全国を駆け巡り、そのあたたかな想いが、つないだ軌跡を紹介します。



東京

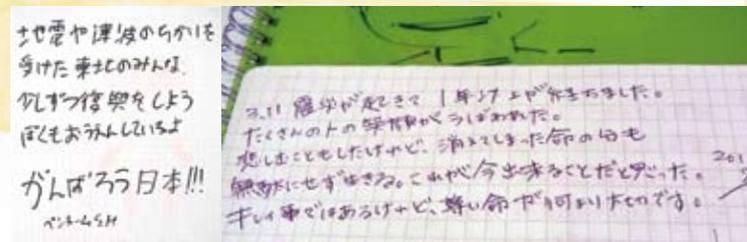
2012年7月7日(土) ▶▶▶

「こころを伝える絵手紙」

神戸・東北の想いを受け、
東京で描かれた絵手紙

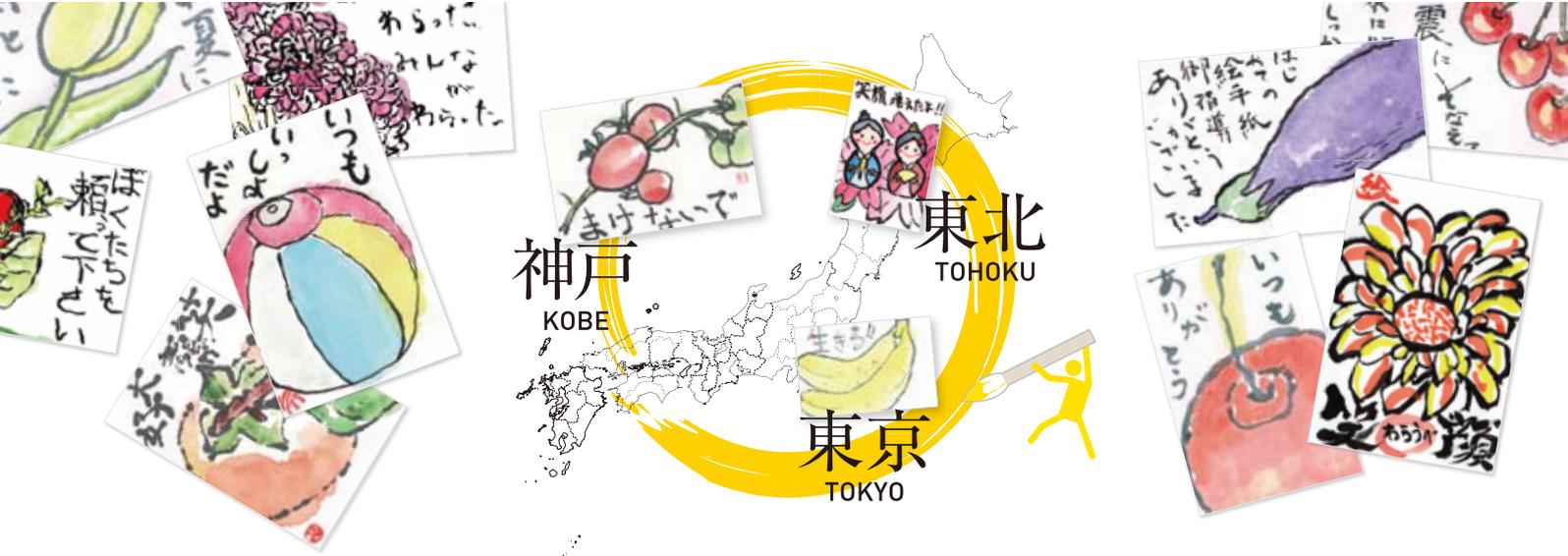
東北へ届け！ 絵手紙のメッセージ

NPO 法人オトブリッジとの協同事業として、東京臨海広域防災公園の協力をいただき、全国から集まった絵手紙 843点を展示しました。また、期間中開催した絵手紙ワークショップには、関東の方を中心にたくさんの方々にご参加いただき、描かれた作品は、「神戸」「東北」の絵手紙の隣に展示しました。神戸を中心に全国の方々が描いた「復興への祈り」、東北の方々が描いた「感謝と希望」、そして、神戸・東北の想いを受け、東京の方々が描いた「希望と減災」。3つの都市の絵手紙が一枚のボード上に展示され、それぞれの想いが絵手紙という作品を通してつながりました。



会場に用意したメッセージノートには、来場者の方から感想や応援のメッセージがびっしりと書き込まれていました。





7月29日(日)

展」in 東京 @そなエリア東京

東北



全国をかけめぐった
「復興」「減災」への思い…

そして、
東北へ届きました。

「3都をつなぐ絵手紙プロジェクト」に、ご参加頂いた皆さまのあたたかい絵手紙作品を被災地へ寄贈しました。全国を駆け巡った「絵手紙たち」は、そのあたたかさをさらに増し、被災地の皆さまへの心強いエールとなったと思います。また、東北福祉大学学生生活支援センターボランティア支援課と共催で、名取市美田園第三仮設住宅集会所にて、「絵手紙ワークショップ」を開催しました。

寄贈先の2つの小学校がある釜石市は、「釜石の奇跡」として、津波による「子ども犠牲者ゼロ」を成し遂げた地区です。釜石市では、日頃から大津波の襲来を想定して、学校における津波防災教育を熱心に取り組んできました。そのような防災教育のおかげで、子ども達は咄嗟の判断で、高台に避難し、全員が無事でした。この度の絵手紙の寄贈は、被災者への心の支援だけでなく、私たちに感動を与えてくれた両校の、将来を担う子供たちに対し感謝の気持ちを記すものでもあります。

みんなが描いた絵手紙が、NHKの番組に登場！

「3都をつなぐ絵手紙プロジェクト」で、皆さまに描いていただいた絵手紙が、NHKの防災特番『釜石の“奇跡”～いのちを守る特別授業～』に登場しました。番組の内容は、「釜石の奇跡」として、津波による「子ども犠牲者ゼロ」を成し遂げた岩手県釜石市の防災教育を紹介したもの。同番組のスタジオセットに絵手紙が使用されました。「防災で大切な“人と人の絆”を、絵手紙が持つあたたかさで表現させていただきたい」と、番組スタッフの方からお話をいただきました。



神戸 KOBE

「1.17の絆。こころを伝える絵手紙展 2012」

2012年1月11日(水) ▶ 1月29日(水)

@人と防災未来センター

西日本を中心に全国各地で開催された絵手紙教室の作品が展示されました。また、「釜石の奇跡」と呼ばれ“子ども犠牲者ゼロ”を成し遂げた鵜住居小学校 6年生(岩手県釜石市)の絵手紙と、片田敏孝教授(群馬大学)の防災研究の成果を紹介しました。

東北 TOHOKU

「こころを伝える絵手紙展」 in 仙台

2012年2月11日(水) ▶ 2月26日(水)

@仙台空港

仙台空港の協力をいただき、被災地で絵手紙展を開催しました。神戸から東北へ600枚を超える絵手紙を届け、全国の想いを伝えました。期間中に開催した絵手紙ワークショップには、たくさんの被災地の方々が参加され、その模様は様々なメディアに取り上げられました。

11月2日(金) ▶▶▶ 11月15日(木) ▶ 11月16日(金)

名取市 美田園
第三仮設住宅集会所へ
絵手紙とキルト(神戸新聞
ミントクラブより)を寄贈

釜石市立
鵜住居小学校
(児童数234人)へ
絵手紙を寄贈

釜石市立
釜石小学校
(児童数130人)へ
絵手紙を寄贈



うれしいお礼状が
届きました!



釜石市立鵜住居小学校の子どもたちと先生方による、手作りのお礼状が届きました。お礼状には、全員の写真とあいさつ文、そして、子供たちの手書きのメッセージが添えられていました。ニティや皆さまの想いが、鵜住居小学校の子どもたち一人一人の心の中に届きました。そして、鵜住居小学校の皆さんには、写真にあるように全員が心をつなげて、鵜住居の未来を造ってほしいと思います。



2012年度ニイティ絵手紙活動一覧

2012年

6月5日(火)

兵庫県倫理法人会(姫路じばさんびる)

6月26日(火)

神戸市葺合公民館

7月7日(土)~29日(日)

そなエリア東京で展示(オトブリッジ主催・ニイティ特別協力)

7月14日(土)

そなエリア東京でワークショップ

7月20日(金)

コミュニカ学院(日本語学校)

7月21日(土)

葺合公民館

8月4日(土)・5日(日)

神戸新聞ギャラリー

8月26日(日)

人と防災未来センター

10月13日(土)

西宮市北甲子園口公民館

11月2日(金)

宮城県名取市

美田園第三仮設住宅(東北福祉大学協力)

11月15日(木)

岩手県釜石市立

鵜住居小学校の子どもたちに絵手紙を寄贈

11月16日(金)

岩手県釜石市立

釜石小学校の子どもたちに絵手紙を寄贈

11月18日(日)

桃山台自治会(神戸市垂水区)

11月20日(火)

神戸新聞ギャラリー

11月23日(金・祝)~25日(日)

神戸マラソン EXPO で展示

(絵手紙と応援メッセージカードの展示)

12月4日(火)

コミュニカ学院(日本語学校)

2013年

1月8日(火)~27日(日)

人と防災未来センターで展示

「1.17の絆。こころを伝える絵手紙展 2013」

2月1日(金)

コミュニカ学院(日本語学校)

コミュニカ学院



日本語を学ぶ、アジアを中心とした外国人留学生を対象に、毎年、夏と冬に実施。みなさんまだ日本語の初級の方ですが、やはり絵手紙は言葉の壁を超えます。言葉の意味をしっかりと理解したうえで丁寧に描き上げてくれました。

人と防災未来センター



人と防災未来センターが主催する「夏休み防災未来学校2012」の1イベントとして今年も協力しました。すでに別の絵手紙教室に参加された方、昨年もこのイベントに参加された方もおられました。

神戸市葺合公民館



参加者は地域の一般の方々で、阪神淡路大震災の経験から、東北被災地への想いを込めて描きました。

2012年度 献血活動

2012年9月11日(火)、12月11日(火)

2013年2月12日(火)

本年度もニイティの呼びかけにより、多くの方が献血ルームへ足を運んで頂けました。心から感謝申し上げます。これからも少子超高齢社会が進み「血液不足」が心配されていますので、どうぞ皆様のお住まいの地域でも献血運動にご協力をお願いします。

編集後記

被災者への心の支援活動は、昨年11月の被災地への絵手紙寄贈で完成しましたが、その間、被災者から感謝の言葉をたくさんいただきました。9月1日には絵手紙がNHKで放映され、突然のうれしい出来事もありました。こちらからもまた感謝の気持ちでいっぱいです。私たちは被災地の復興を切に願ひ、これからも支援を続けます。引き続き皆様のご支援のほどよろしく申し上げます。

事務局 平野雅之

特定非営利活動法人 ニイティ

〒651-0085

神戸市中央区八幡通 4 丁目 2-9 フラワーロードビル 2F
株式会社ベイエリア内 ニイティ事務局

TEL : 078 - 261-8141 FAX : 078 - 261 - 2361

E-MAIL : info@ngiti.net HP : http://www.ngiti.net